

第28回 県知事杯新潟県ゴルフ選手権競技 兼 6月県月例競技会

(第79回国スポ候補選手・第25回スポーツマスターズ選手選考会)

開催日:令和7年6月12日(木)

開催コース:小千谷カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。本書に記載のない事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文章、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「**一般の罰(2罰打)**」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

(a)アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

(b)7番と9番ホール間の白杭を結ぶ線を越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a)修理地

(1)青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(2)フェアウェイにあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b)動かさない障害物

(1)排水溝

(2)複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

(3)動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その障害物の一部として扱われる。

(4)距離表示用の人工のヤーデージマーク(距離表示用の杭を除く)

3. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のレールは全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。ただし、スタンスにだけ障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

4. 保護フェンス

7番ホール・9番ホール左側の保護フェンスに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 16.1f により処置するときは、その障害物の中や下や上を通さずに救済のニアレストポイントを決めなければならない。

5. 不可分な物

以下のものは不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

(a)樹木の支線、支柱、添木。

(b)ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. クラブと球の規格

(a)ストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b)ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

7. ゴルフシューズ

ローカルルールひな型 G-7 を適用する。

8. プレーの中断と再開(規則 5.7)

(a)即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるよう要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b)通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

(c)プレーの中断と再開の合図

- 即時中断 :1回の長いサイレン
 - 通常の中断 :短いサイレンの繰り返し
 - プレーの再開 :1回の長いサイレン
- と同時に、カート無線及び本部より競技委員を通じて、プレーヤーに連絡する。

9. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

10. キャディー

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。
 このローカルルールの違反の罰:違反のあった各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

2. 競技の終了時点

委員会の作成した成績表が競技委員長より発表された時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 球がグリーン上にある場合、グリーンリーディング資料(ヤーデージブック、カートナビ等)の制限に違反した資料をプレーの線を読む支援として使用すると規則4.3の違反となる。
2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある(練習ラウンドも含む)。
3. 打放し練習場においては備付の球を使用し、スタート前の練習は1人1カード(25球)を限度とする。
4. バンカー練習場は、使用禁止とする。練習パッティンググリーンでチップングの練習は禁止とする。
5. コース内に於ける携帯電話の使用は原則禁止とする。

競技委員長 鈴木 勝也

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards(男子)	581	433	187	387	439	341	560	190	376	3,494
Yards(女子)	544	416	164	321	411	311	539	142	303	3,151
Par	5	4	3	4	4	4	5	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
360	385	426	230	515	413	377	171	518	3,395	6,889
329	364	400	216	492	386	346	145	471	3,149	6,300
4	4	4	3	5	4	4	3	5	36	72